

# 五観中だより

【正門前「校訓」碑】

広島市立五日市観音中学校『学校通信』第13号

平成22年3月25日 発行



## 又あふと思ふ心をしるべにて 道なき世にも 出づる旅かな

また会うと思う気持ちを頼りにして、道なき世界へ旅出よう。～坂本龍馬～



3月12日、175名の3年生たちが、保護者・地域の皆様に見守られながら、いい顔をして卒業していきました。念入りに練習した「卒業の言葉」に様々な思いをこめて感動的に伝え、「合唱曲」や「校歌」を在校生とともに熱く歌いました。人生の大きな節目を迎えた者たちの気持ち(グッと芽生えてきた喜び・寂しさ・愛校心といったようなものなど)が見送る側にも伝わってきました。とても良い卒業式でした。「校歌」にもあるように、「我が母校、栄えあり、光あり誇りあり」と自信を持って言ってもよいでしょう。卒業生ありがとう。在校生の皆さんもありがとう。保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございました。



平成21年度 第25回 卒業生一同

ところで、本日の「見出し」は、あの坂本龍馬がよんだ短歌です。黒船来航以来、日本中が混乱していた幕末、故郷の土佐藩を脱藩し、日本の未来に思いをはせつつ、江戸をめざしていたころの龍馬の心情が表現されています。「これから日本は、いったいどうなるのか。」... 先が見えないのは不安で、多くの人が道なき世界を前に足踏みをしたるうに、前へ踏み出す決意をした彼は、歩むべき道を見つけることができたのではないのでしょうか。

社会という大海原へ巣立って行くのは、多くの不安があるでしょう。厳しい荒波にもまれ、時には挫折も味わうでしょう。でも、そんな時こそ龍馬の心意気で前を向いて踏ん張りたいものです。「意志あるところに道は開ける」です。3年生は、すでに巣立って行きました。1・2年生の皆さん、今日は修了式です。また一年が経ちました。中学校卒業までに、少しでもいいから龍馬のような気概を發揮できるようになってもらえればと思います。

## 坂本龍馬「語録」には次のようなものも...「志もない場所で ぐずぐず過ごすな」

長寿社会とはいえ、人生は決して永遠ではない。ムダに毎を送るのは愚かなこと。龍馬のように、機会あらば未知の大海に敢然と乗り出す勇氣と行動力を、常に持ちたいものである。

～ 宝島 SUGOI 文庫『坂本龍馬99の謎』 「歴史の真相」研究会版 より～  
そう言えば、中国の故事名言に次のような「言葉」があります。

## 「少年<sup>おい</sup>老<sup>やす</sup>い易<sup>く</sup> 学<sup>なり</sup>成<sup>り</sup>難<sup>し</sup> 一寸の光陰<sup>かるん</sup>軽<sup>ん</sup>ず<sup>ず</sup>べからず」

「誰でも若いときには年をとったときのことを考えないものだが、気がついたときには、いつしか年をとっているものだ。ところが、学問はなかなか進まないもので、気のついたときにはもう遅く、もっとやっておけばよかったと後悔だけが残るものだ。だから、若いときに時間をムダにせずに、はげまなければならない。」という意味です。

1・2年生の皆さん、「中学校の間に、自分はこんなことを頑張ろう。こんなふうに頑張らなければいけない。」ということを考えてみましょう。そして、新しい学年のスタートを前に、実行に移せるよう心や環境の準備をしておきましょう。

# 3月29日(月)離任式

8:30 までに 2 - 2・5 登校

SHR ~ 8:40

9:00 ~ 2 - 2・5 で会場準備・清掃

10:30 までに 1・3 年生と 2 年生の残り登校

(3 年生はグラウンドに集合) SHR ~ 10:40

10:40 ~ 全校生徒入場 (10:50 入場完了)

11:00 ~ 離任式

「先生、お世話になりました。」

## 【お世話になった先生方】

〔国語〕山下 典子 先生 観音中学校へ

〔社会〕石橋 和美 先生 井口中学校へ

〔理科〕土岐山修二 先生 大塚中学校へ

〔美術〕市川 修 先生 呉特別支援学校へ

〔保健体育〕荏隈 敏之 先生 大塚中学校へ

〔英語〕高田 彰 先生 観音中学校へ

〔英語〕寺澤 信彰 先生 五日市南中学校へ

礼節ある態度で立派な式にすることで、言葉以上の“感謝の気持ち”を伝えましょう。

悲しい[別れ]もあれば、新しい[出会い]もあります。出会った人との関係を大切にしたいものです。

# 4月5日(月)は登校

入学式準備(部活動中止)

6日(火) 就任式

前期始業式・入学式

7日(水) 弁当持参

8日(木) 給食開始

5日(月)新2・3年生は8:20までに登校し、旧学級の教室に入って、先生を待ちましょう。

下足箱は新学年のものを使用しますが、旧学級番号・出席番号と同じ所に靴を入れてください。

6日(火)8:20~8:35新クラス発表

8:40~新学級で新しい担任とSHR

8:30~9:30PTA売店開店(昼閉店)

新2・3年生に教科書配付

12:00~下校または部活動

7日(水)7:30~8:15 2年副教材販売

8日(木)7:30~8:15 3年副教材販売

7~9日は7:50~8:40 PTA売店開店(昼閉店)

4月1週目のその他の行事,9日以降の行事予定は,新年度『五観中だより第1号』に掲載します。(おもなものは,2月22日発行の今年度『第12号』に記載しておりますので,ご確認ください。)

## 【平成22年度 本校教育課程 平成24年度 新『学習指導要領』へ完全移行】

学年	年度	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	道徳	学活	総合	選択	言語数理	合計
1年	22	140	105	140	105	45	45	90	70	140	35	35	15	15	35	1015
	24	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	15	0	35	1015
2年	22	105	105	105	140	35	35	90	70	140	35	35	70	15	35	1015
	24	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	35	0	35	1015
3年	22	105	85	140	105	35	35	90	35	140	35	35	70	70	35	1015
	24	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	35	0	35	1015

平成21年度より年間時数が増えているのが網かけの教科,減っているのが下線の教科。

基本的に年間35週でカウント。たとえば,140時間なら35×4なので週あたり4時間授業となる。

年間合計1015時間なので,週に29コマ(1015÷35週)の授業が組まれる。今年度同様,月曜日が5時間,それ以外の曜日は6時間授業となる。

平成22年度入学生は24年度に3年生となるので,24年度の完全移行に向け,22年度から移行措置がとられ年間時数に変更される。23年度は,必修9教科のうち,3年理科が140時間に増える。

選択教科は,24年度にはなくなる。22年度は,1・2年は保健体育15時間,3年は社会20時間+保健体育15時間+選択基礎35時間(国社数理英で週ごとにローテーションする)で実施する予定。

今年度15時間実施した「言語数理運用科」と繰り返し学習を取り入れた「英語科」については,平成22年度より『ひろしま型カリキュラム』の完全実施に伴い,上表のように時数が増える。